



地域をリードし未来を拓く
女性研究者を育てるための
Step by Step
プログラム

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
[ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)]

宮崎大学外部資金獲得セミナー

臨床医学英語論文セミナー

書かなければ 何も残らない

英語論文の執筆経験がない、または英語論文を書くことに自信がない
医師・研究者や大学院生にとって貴重な機会となるはずですよ！ぜひご参加ください！

2018年 11/14 ◆水

17:00~18:30

医学部臨床講義室 205 教室 (清武キャンパス)

対象 若手研究者、大学院生、教職員

会場準備のため、事前申込みにご協力ください。(当日参加も可)

主催：清花アテナ男女共同参画推進室
共催：医学部附属病院臨床研究支援センター、医学部研究推進委員会
医学部教務委員会、医学獣医学総合研究科、看護学研究科
(FD研修への出席が記録されますので、IC職員証をご持参ください)

お問合せ・お申込み きよはな 清花アテナ男女共同参画推進室

TEL 0985-58-7516 (内線 92-7516)

E-mail info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp

多くの研究者が
文章を書くことの困難さを痛感し
論文を書くことを億劫がる。
チャールズ・ダーウィンはこう言った――
「自然科学者が自然を観察するだけでよく、
論文を書く必要が無ければ、
彼の人生は実に幸せだろう」
本講演では、
必ずアクセプトされる医学英語論文を
誰でも執筆できるコツを伝授する。



東京大学大学院
医学系研究科臨床疫学・経済学教授
やすなが ひでお
康永 秀生氏

平成6年に東京大学医学部医学科を卒業後、6年間外科医として病院勤務。
平成12年より東京大学公衆衛生学、ハーバード大学医学部Epidemiology and Care Policyなどを経て、平成25年4月より現職。専門は臨床疫学、医療経済学。日本臨床疫学会理事。Journal of Epidemiology編集委員。
近著に「必ずアクセプトされる医学英語論文完全攻略50の鉄則」(金原出版2016)、「できる！臨床研究 最短攻略50の鉄則」(金原出版2017)、など。
多くの若手研究者の論文執筆を指導し、英文原著論文の出版数は約400編。